



☆ボランティアに来てくれている 聖心女子学院高等科の生徒さんの声☆

私たちは、国際問題研究会という学校のサークルに所属しており、自分の好きなことから楽しく国際問題について考えを深めていくことを目標に活動しております。ですが、コロナの影響もあり、一対一での密接な交流を行う機会はなかなか得られず、AIAでのオンラインボランティアは本当に貴重な経験だったと痛感しています。

活動に参加させていただき一番感じたことは、国籍や第一言語などの違いを超える心の繋がりで、「外国人に日本語を教える」と聞くと、つい高校生の私たちにとっては難しそうに感じ、言語や文化の違いによる壁を過大に心配してしまいそうになります。しかし、普段の授業の中で、同じ学校の先輩であるかのように親しみをもって接してくれる生徒さんや、説明の一言一言を集中して聞いてくれる生徒さん達に出会い、日本語を教える・教えられるという対極的な関係ではなく、共に助け合いながら一つの目標に進んでいくような関係を築かせていただきました。また、クリスマス会では、初めて会う生徒さんばかりでしたが、準備したゲームを楽しそうに盛り上げてくれたり、会全体を通して皆と親しくなれたのが嬉しく、相手に対して寛容な温かさを感じました。ボランティアという形での参加だったにもかかわらず、私たちが助けてもらう面もとても多く、人と人の繋がりの大切さ、心地良さを再実感するきっかけになりました。

☆上智大生が見学に来てくれました☆

1月15日、「上智大学・西江(ソガン)大学(韓国)スポーツ文化交流会(SOFEX)」のメンバーの上智大学生8名と教員2名がAIAをご訪問くださいました。SOFEXは、両国が抱える課題についての理解をより深めることを目的に、移民や難民に関わる施設の視察やグループワークを行っているということでした。

安藤理事長から足立区の外国人の現状について、事務局からはAIAの活動について説明いたしました。またAIAの卒業生で、高校2年生のRさんに来てもらい、日本に来た当時困ったことや母国とのギャップ、将来についてなどを話してもらいました。大学生からRさんに熱心に質問が飛び、共に有意義で楽しい時間を過ごしました。



☆クリスマス会が行われました☆



12月19日午後2時より、AIAのクリスマス会が行われました。

コロナ禍のため、飲食や歌といった感染のリスクがある企画は中止し、窓を開放して換気しながらの実施となりました。また、今回は三密を避けるため、小中学生の子どもたちのみの少人数で行いました。例年より静かなクリスマス会となりましたが、声を出さずに楽しめるジェスチャーゲーム、クリスマスリース作り、絵本の読み聞かせやフラダンス鑑賞など、充実したひと時を過ごすことができました。

最後はサンタさんが登場し、素敵なプレゼントやたくさんのお菓子をもらって、子どもたちも大喜びでした。司会進行やゲームの企画、ビンゴなどを担当して下さった学生ボランティアの皆さま、お菓子やプレゼントをご寄付して下さった皆さま、ご協力くださいましたすべての皆さまに、心より御礼申し上げます。また新型コロナウイルスが終息しました折には、ぜひAIAのクリスマス会にお越しください。スタッフ一同お待ちしております。

🌸🌸🌸祝・高校合格!!🌸🌸🌸

AIAですずっと勉強を頑張ってきた3人の子どもたちが、この春めでたく高校に合格し、理事長より奨学金の授与が行われました。

また、一時期AIAに通ってくれていたエチオピアからの生徒が、新たな場所で勉強を続け、今年高校に合格したという嬉しい知らせも届いています。支えて下さった皆さまに、心より感謝申し上げます。

今後の予定…3/27(日)~4/5(火) 春休み